

### 高校講座の紹介(2023年度通年・前期)

講師名	伊藤 拓郎	森田 龍彦	福地敏温・田中義人
タイトル	河合塾難関大対策特別講座 ⑪「トップレベル英語」	⑫受験英語の基礎固め (英語 ⇒ 日本語への変換)	⑬ 数学 I A IIB 演習
対象学年	高1	高1	高1内進
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	24	20	20
開講曜日	木 18:00~19:30	金 18:30~20:00	月 18:00~19:30
講座内容	<p>医学部・旧帝大・早慶大などの難関大現役合格をめざすため、難関大入試で求められる読解力・内容把握力・表現力を養成していく講座です。</p> <p>授業前半では、厳選した良質な長文読解問題に取り組み、難関大入試で必要不可欠な「思考力・判断力・表現力」を身につけられるようリーディングの力を育成します。</p> <p>後半は、前半パートで学んだ内容を英語で聴き取ったり、英語で文章を書くなど、リスニング/ライティングスキルを活用し、難関大入試に対応できる柔軟な英語力を身につけます。</p>	<p>今年度まで高校での受験対策を中心に授業を行ってきました。皆さんは、高校2年生で教科書中心のリーディングが終了し、その後に入試長文に題材を変えて演習を重ねていくこととなります。今までの生徒の皆さんと現高3生が最も苦勞をしている英語の共通点は、英語から日本語へ変換するところです。和訳問題や日本語での説明を求められる問題に、英語は大まかには読めているのだけれど、日本語で解答しようとする、とたんに解答が書けなくなる、そんな現象が起きることが多いです。</p> <p>本講座では、初歩段階の長文から徐々に難易度が高い英文へと移行しながら、この皆さんが苦勞するところ、「英語から日本語への変換」に焦点をあてて授業を行っていきます。</p>	<p>この講座は、演習形式の講座です。1学期は数学1Aを中心として、問題演習を通して、定性的な問題と定量的な問題を確認していきます。2学期は2次関数・場合の数・確率・三角比を中心に教科書章末レベルから少しずつ、実践演習を積み上げていきます。</p> <p>年間合計は20回の講座です。講座は福地・田中のどちらかが、都合を相談して担当しますので、どちらがその日の担当者かは当日のお楽しみです。</p>
教材費	0	(最大)2,000円(程度)	0

講師名	田中 義人	安藤 裕司	三輪 篤
タイトル	⑭ 数学の学び方(数学 I A IIB)	⑮ 古文基礎読解力向上講座	⑯ 高1物理
対象学年	高1内進	高1	高1
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	16	20	20
開講曜日	火 18:00~19:30	水 18:05~19:35	金 18:15~19:45
講座内容	<p>ある程度以上の数学の実力をつけるには、原理原則を正しく、深く理解し、自然な発想で問題を解く力を身につけていくことが重要です。そのため、この講座では、当たり前に見えない公式や解法暗記を禁止させていただき、自然な発想とは何か？を重視しながら、ものの見方を再確認していきます。ただ、その分、多くの問題を扱うだけの時間がないので、1から10までを全部網羅して分かりやすく説明して欲しいと考える方より、1を知ってそれを10まで応用していきたいと考える方向けの講座です。</p> <p>趣旨に賛同してくださる方のご参加をお待ちしております。 (予定通り講座回数が終了した場合、追加する場合があります。)</p>	<p>この講座では、古文の基礎的読解力の向上を目指します。古文を読むためには、文法事項、単語はもちろんのことですがそれだけではなかなか読めるようにはなりません。読むためのコツを、問題演習を通して身につけていけることを目指します。レベルは標準レベルです。</p> <p>また、後期の時期にはハイレベル模試の問題にもチャレンジする機会を設けるなど、より実践的な演習も交えて基礎読解力向上を図ります。文法書と辞書(ジャパナレッジ・電子辞書可)は毎回持ってくるようにしてください。また、単語や文法などの基礎事項の確認は随時行います。なお、あくまでも予定の内容です。授業の進捗等をみて調整します。</p>	<p>本講座は、「問題演習」を一緒に行っていく講座で、「問題を解く力」に重点を置き、解法のコツをつかんでもらいます。(ただし、日頃の授業の定着度が低いような場合は、授業のフォローを優先します)特に難関大学や医学部を狙う人は、物理が得点源になるように、今から物理を「得意科目」に育てていきましょう。授業レベルは「基礎レベル」でなく「応用レベル」ですので、ご注意ください。</p>
教材費	0	約700円	0

講師名	笹村 隆	近藤 帝嘉	渡邊 晃男
タイトル	河合塾難関大対策特別講座 ⑰「トップレベル英語」	⑲ レベル高めの数学	⑳ 高2数学 基礎からの脱出(水) ㉑ 高2数学 基礎からの脱出(金)
対象学年	高2内進外進	高2内進外進	高2内進外進
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	22	18	23
開講曜日	木 18:00~19:30	火 18:15~19:45	水または金 18:15~19:45
講座内容	<p>医学部・旧帝大・早慶大などの難関大現役合格を目指すため、難関大入試で求められる読解力・内容把握力・表現力を養成していく講座です。</p> <p>授業冒頭でその日学ぶ英文素材の導入となる英文を聴き取り、その後、厳選した良質な長文読解問題に取り組み、難関大入試で必要なリーディングの力を育成します。また、さまざまな考え方・表現の仕方を学び、難解な文章を読み解く力を身につけます。</p> <p>授業後半では、前半で学んだ内容に関連した英文のライティングを行うなど、難関大入試に対応できる答案作成力を身につけます。</p>	<p>本講座では、授業で扱ったことを分かっている前提で、駿台全国模試くらいのレベルの問題を扱います。毎回、予習として模試を解いてきてもらって、解説をします。時には、どう考えたかなど共有してもらっても構いません。</p> <p>数Ⅲは扱わない予定なので、文系理系は問いません。高2外進は、進捗の関係で習っていない話が出てきますが、それでもよければ話を聞きに来てください。</p> <p><b>本講座を受講したい人は、一度近藤のところへ来てください。もう少し具体的な話をします。</b>なお、学校での定期考査対策の講座ではありません。また、親に言われたから来るのではなく、自ら学ぼうという姿勢を持った人が来てください。</p>	<p>進研模試、全統模試レベルの標準問題を使って、既習内容の確認・未知の問題へのアプローチを学びます。</p> <p>数学 I II ABの範囲を扱うので、文系理系問わず受講可能です。内進生外進生問わず受講可能です。外進生の受講者がいる場合は、外進生の既習分野から問題を選びます。</p> <p><b>受講希望者は、必ず事前に相談しに来てください。</b></p>
教材費	0	0	0

高校講座の紹介(2023年度通年・前期)

講師名	秋田 陽哉	三輪 篤	荒 純平
タイトル	②⑤ ひたすら名古屋大学現代文	②⑥ 高2物理	②⑦ 偏差値65以上を目指す会@化学
対象学年	高2	高2	高2・高3
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	20	20	18
開講曜日	金 18:10~19:40	月 18:15~19:45	火 18:30~20:00
講座内容	名古屋大学では、医学部・理学部・農学部・文学部・教育学部・経済学部の個別学力試験で、現代文の出題があります。この講座では、(1)名古屋大学の現代文を解き、(2)解答と解答作成のプロセスを受講生同士で共有し、(3)議論と解説を行います。講座は全20回(予定)ですので、20年分の名古屋大学の現代文に取り組みます。 *講義の特性上、最大10名程度を想定しています。そのため定員を最大とさせていただきます。	本講座は、「問題演習」を一緒に行っていく講座で、「問題を解く力」に重点を置き、解法のコツをつかんでもらいます。具体的には、入試物理の「典型問題」の解き方を高2中に身に付けてもらいます。「力学」「熱力」「波動」と順に進めます。特に難関大学や医学部を狙う人は、高2のうちに、高2まで習った範囲を受験で戦えるレベルにまで高めましょう。高1時とは異なり、基礎レベルではないので、ご注意ください。	高校内容の無機化学は、見た目が面白い反応や工業的製法などに加えて、化学基礎の知識を族ごとにまとめたようなつまらないものです。覚えることが多く嫌がられがちですが、実は新しい内容はそれほど多くありません。それを実感するために、それなりのレベルの入試問題をテスト形式で扱います。高3生については、化学の成績を安定させたい方向けです。受験生として必須の知識を、ただ暗記するだけでなく分野の関連まで理解できているか、入試問題の演習を通じて確認します。 高2生については、無機化学の予習と化学基礎内容の復習を兼ねる講座となります。ある程度レベルは高めですが、入試では基本となる内容がどのレベルなのか、今のうちに触れておきましょう。 ※高2生、高3生合同の講座となります。
教材費	0	0	0

講師名	市位 星弥	森田 龍彦	倉地 佑斗
タイトル	河合塾難関大対策特別講座 ③①「トップレベル英語」	③②英作文(添削)講座	③③ 数学 I A II B総合演習
対象学年	高3	高3	高3
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	20	16	15
開講曜日	月 18:00~19:30	水 18:30~20:00	金 18:30~20:00
講座内容	最難関国公立大学の出題形式を中心に、本番入試で高得点獲得につながる正確な知識の定着と本格的な答案作成力を徹底的に養成します。 年間を通して、長文読解・要約・下線部和訳・本格英作文・自由英作文などの厳選された入試頻出問題に取り組み、実戦力を鍛え上げます。 予習の段階で、テスト問題に事前に取り組み、自分の解答を作成したうえで授業に臨んでもらいます。 東大・京大をはじめとする最難関国公立大への現役合格をめざすやる気のある皆さんの参加をお待ちしています。	大学入試特有の和文英訳から始めて、徐々に自由英作文へと移行していきます。英作文は、如何に自分の身につけている表現で論理構成をしていくか、いわゆる「借作文」がうまくできるかがポイントになります。 従って、本講座では、皆さんが学校で使用しているLEAPに掲載されている平易な語彙レベルの表現で作文をしていく練習をしていきます。ひとり一人の作文に目を通していききたいと思っています。そのため定員を最大8人とさせていただきます。	この講座では大学入試の問題を用いて数 I A II Bの中にある重要事項を学んでいきます。扱う問題の難易度は特にこだわらず、問題を解いた時に「これを学んだな」と思えるようなものを選定します。問題の難易度を見定めて、自分の受験勉強に利用できるのか考えた上で受講を検討してもらいたいため、受講検討の際には倉地のところまで来てテキストを見に来て下さい。また、扱う分野は「場合の数・確率」「整数」「図形(三角比・三角関数・ベクトルを含む)」「関数(数IIまで)」です。一つの分野のスキルしか使わない問題だけでなく、複数の分野を融合した問題も多数扱う予定です。 ※ 問題の難易度にはバラつきがありますが、難関大から多数選定しています。 ※ 数IIIを扱わないので、文理問わず受講可能です。 ※ 講座開講時期は4月下旬、講座終了時期は第4回定期考査までを予定しています。受講者の部活動の関係で開講当初は18時30分からスタートにしますが、部活動引退後は18時15分からスタートにするかもしれません。(夏季特別復習授業中は講座開講をしない予定です。)
教材費	0	0	0

講師名	川口 光正	荒 純平	滝学園 ALT (リッチー)
タイトル	③④ 高3物理「難関大学合格への道」	③⑤ 高3化学「構造決定演習」	③⑥ 英会話講義
対象学年	高3	高3	全学年
期間	通年	前期	通年
講座回数(予定)	20	11	20
開講曜日	水 18:00~19:30	木 18:30~20:00	月 18:00~19:30
講座内容	対象者:名古屋大学レベル以上の大学への進学を目指す生徒  講義内容: 力学から電磁気まで入試の頻出分野を中心に、入試問題の演習を通して、実力を養成することを目標とします。あらかじめ、教材(プリント)を配布するので、必ず問題を解いて講義に臨むこと。問題が解けなくてもかまいませんが、予習なしで講義だけ受けても絶対に実力はつきません。 講義では1回につき3問~4問ずつ解説のみを実施していく予定です。物理の実力をつけたい、物理で高得点を目指したい人はぜひ申し込みをしてください。	高3になり、化学の勉強はスタートできていますでしょうか。 どうしても現役生は理科の完成度が低くなりがちです。特に高3になってから扱われる有機化学は、入試での配点がそこそこあり、得点源にできるにも関わらず、演習が足らずに現役生の弱点となることも多い分野です。 有機分野(特に構造決定)の演習を徹底的にやります。講座内容に加えて各自でもきちんと学習をやってもらえれば、講座が終わる9月頃には完成に近い状態になります。1回目では講座の説明や学習方針を提示し、2回目からは各回2~3問を予習してきてもらって授業で解説、その後類似問題を解いて確認という流れで進めます。 化学の成績を伸ばしたい方はお越しください。	英語が話せる話せない関係なく、少しでも興味がある学生は英語とふれあい楽しい時間を過ごし、英語を自分の物にしよう。 また、海外から帰国した学生は外国人の先生と会話することで、学んだ英語を忘れないようにしましょう。 少人数制なので、英語を話せる機会がたくさんあります。 講義では様々な使えるアクティビティや楽しい事も沢山。 例えば友達、趣味、旅行、将来の夢などについて、英語で話しましょう。正式な表現や友達と話すような表現が学べます。 みんなの前でプレゼンテーションをする事で英語の自信が付きまます。 みんな英語を話しましょう!! リッチーより
教材費	0	0	0